



令和4年度小林市立南小学校
校長室だより [☎ R4.7.21(木)]

希望の子

われらがまなびや みなみこう



校長 児玉善彦 挑戦!!

早いもので明日から学校は夏休みに入ります。▼年度当初の参観日やPTA総会、家庭訪問等、軒並み中止せざるを得ない状況下の令和4年度のスタートでしたが、保護者の皆さんや地域の方々の協力のおかげで、大過なく1学期前半の終了を迎えることができました。お礼申し上げます。▼新型コロナウイルス第7波の真っ只中、なかなか「存分に!」とはいかないとは思いますが、4箇月間頑張ってきた児童には、健康や安全に留意しつつも、普段できないことや関心のあることにじっくりと挑戦するなどして、それぞれに思い出の多い、楽しい夏休みにしてほしいと願っています。

【オリンピックの体育指導】

「南校区まちづくり協議会(吉村秀昭会長)」のお取計らいにより、アテネオリンピック体操競技団体金メダリスト、中野大輔さんに体操の指導をしていただきました。▼対象は6年生と3年生で、どの学級も3回ずつ指導いただきました。▼全ての児童が瞳をキラキラと輝かせながら活動しており、中野さんの子どもを引きつける魅力やプロフェッショナルならではの指導の見事さに感服しました。また、参観しているうちに、中野さんの指示や解説、児童の活動を補助する方法等は、私たち教員にとってもとても参考になるということに気付きました。▼最終日には南保育園の園児も見学に来校し、短い時間でしたが、中野さんからご指導いただく場面もあり、皆大喜びでした。▼以前、宮崎日日新聞でも報じられましたが、中野さんは新潟県のご出身で、現在は、小林市内にお住まいです。えびの市で体操教室も開いていらっしゃいます。身近にこのような人材(財)があり、このように子ども達の教育に参画いただけるという恵まれた環境をとってもありがたく思っています。



【食の世界旅行】

これも「南校区まちづくり協議会」のお取計らいなのですが、6月13日(月)にTENAMUビル2階で開催され、6年生が参加させていただきました。▼「Kokoya de Kobayashi」「CHICCA」「地鶏の里」のシェフから、それぞれのお仕事やフランス、イタリア、日本の食に関するお話をしていただいた後に、豪華なお料理をいただきました。「コロナ禍で思うような

体験ができない6年生に」という協議会の皆さんのお心遣いもひしひしと伝わってくる、心温まるスペシャルなひとときとなりました。ご指導いただいた皆さん、段取りや調理をしてくださったスタッフの皆さん、まちづくり協議会の皆さんに心より感謝申し上げます。



【水辺の学習】

6月10日(金)、市生活環境課や小林保健所、小林市災害ボランティアコーディネートセンター等の皆さんのご指導により、5年生を対象に行われました。▼体育館で川の役割等に関する事前学習を行った後、辻の堂川に向かい、生物の採取や仕分け、水の透明度の観察等、体験を通して学びました。前日の雨の影響で少し水かさが増しており、生き物が少ないのではないかと心配していましたが、でっかいヘビトンボの幼虫や小魚等々、多種多様な生物を見つけることができました。▼併せて、小林の自然の豊かさを改めて実感する機会ともなりました。▼ご指導いただいた皆さん、ありがとうございました。



【児童の活躍】

《宮崎日日新聞への掲載》

南っ子、また頑張りました!▼今回も素敵なフレーズを抜粋して紹介します。

☎ 6月9日(木)

「『バクダン』つくる」

4年1組 木下 しおり さん

… お母さんといっしょにバクダンを作りました。〈中略〉おこんぶとしゃけフレーク、うめばし、少しだけつぼづけを入れました。〈中略〉食べてみると、いろんな味や食感がして楽しめました。 …

☎ 6月26日(日)

「あまずっぱい実」

5年1組 廣庭 千優(ちひろ) さん

… 私は、おばあちゃんの家で植えてある梅をとりました。〈中略〉次はグミを取りました。〈中略〉グミはあまずっぱくておいしかったです。梅はすっぱくておいしかったです。〈中略〉また取りたいと思いました。 …